



左から友田会長、原田会長、米田さん、西川署長

青色申告会事務員9年

米田さんに徳山税務署長納税表彰

周南市宮の前の新南陽商工会議所で16日、新南陽青色申告会(河村正会長、142事業所)の活動で功績のあった役員をたたえる2021年度納税表彰の表彰式があり、西川進徳山税務署長から青色申告会職員の水田かおりさん(59)が表彰された。

納税貯蓄組合連合会の原田茂さんが出席。賞状を受け取った米田さんは「たいへんうれしい気持ち、これからもしっかりと税務指導に協力していきたい」と笑顔で話した。

お得な

ブラックフライデー

18日・ゆめタウン各店

ゆめタウン新南陽、商品や企画を取り揃え同徳山、同下松などで行っている。

広島市のイズミは18日、各初日にゆめカードから4日間ブラックフ会員には先着プレゼントライデー第1弾、25日トが用意され、18日は(木)から4日間「ブラックフライデー」オックフライデー第2弾「リジナルデザイン」のボをゆめタウン、レクトックスティッシュ、25日は全店とオンラインショップ おはぎが計3万個配布で展開し、お買い得れる。

オンラインショップ

(<https://www.younet>)

own.com/shop/default.aspx)の目玉商品は

ティファールの電気ケトル、フライパン、ソー

スパンなど5点がセットで1万円円になった

オンライン特別お買い得セット、アイリスオー

ヤマの布団乾燥機が1万4千80円など。

問い合わせは同社広報(082-264-2653)へ。

市長 「予定通り進めていかなければいけない」

徳山動物園リニューアル

周南市徳山動物園 最大級の広さの展示場に「アジアの熱帯雨林」となるスリランカゾウゾーンが完成し、23日 エリアは、ゾウ舎を含めて2800平方メートル。午前10時半から オープン記念式典が開かれ、藤井律子市長の15日の定例記者会見で発表された。同園のリニューアル事業は当初50億円の事業費が70億円にふくらみ、計画期間も長くなっていくが、市長は予定通りに進める考えを述べた。

の完成を目指す。

13年当初の事業費は約50億円、昨年の見直しで消費税、資材費の高騰や動物愛護法の改正による飼育仕様の変更などを踏まえ、約70億円にふくらんだ。

合計21種221点の動物たちが自然の生活環境に近い姿で過ごす様子が見られる。2013年から始まった同園リニューアル事業の第5弾となり、このゾーンのオープンで面積ベースで達成度は4割。2032年に整備が始まり、面積が4千平方メートルに達する予定だ。

同ゾーンは2019年に整備が始まり、面積が4千平方メートルに達する予定だ。2032年に整備が始まり、面積が4千平方メートルに達する予定だ。

おくやみ申し上げます

日刊新周南に「巡礼の道」

藤屋 侃士さん(81)

(ふじや・かんじ) 一郎(しんいちろう)さん。1962年にアナウンサーとして山口放送に入社、ラジオ番組制作に携わり、「みつめよ日本、ラジオの目で」で日本民間放送連盟賞最優秀賞を受賞。取締役ラジオ局長を務めて2005年に65歳で退職した。

周南に週1回の「サビエル生誕500年 巡礼の道」の連載を初めて今年1月に「喜一憂」に引き継ぐまで続けた。この連載は藤屋さんが開設したホームページに掲載して自由に閲覧できる。

日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・サビエルの出身地、スペインをはじめ、国内外への旅や、東日本大震災被災地の訪問、長女の藤屋リカさんが長く、パレスチナで取り組むNGOを支援する「ワード・ありんこちゃん」の活動を



06年4月から日刊新周南に「巡礼の道」を連載してきた。